

女性の活躍に関する状況

1. 採用した労働者に占める女性労働者の割合

令和5年度（人）

	総合職	業務職	合計
男性	13	0	13
女性	3	9	12
合計	16	9	25
女性割合	18.8%	100.0%	48.0%

2. 男女の平均継続勤務年数の差異

令和6年3月31日現在（年）

男性	16.8
女性	15.1
差異	1.7

3. 管理職および監督職に占める女性職員の割合

令和6年3月31日現在（人）

	管理職	監督職	合計
男性	87	37	124
女性	5	30	35
合計	92	67	159
女性割合	5.4%	44.8%	22.0%

※「管理職」とは、次長・調査役以上の職位です。

※「監督職」とは、代理・チーフ・リーダーで数名の部下職員を持ちます。

4. 男女別の再雇用または中途採用の実績

令和5年度（人）

	再雇用	中途採用
男性	0	3
女性	0	3

※定年後の再雇用者除く

5. 男女の賃金の差異

区分	男女の賃金の差異
全労働者	66.9%
うち正規雇用労働者	70.6%
うち非正規雇用労働者	40.9%

【付記事項】

- ・対象期間は、2023年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）となっています。
- ・正規雇用労働者は正職員で中途採用者・短時間勤務者を含み、育休者・休職者は含めておりません。
- ・非正規雇用労働者は契約職員・パートタイム職員です。
- ・賃金は基本給、超過勤務手当、通勤手当、賞与等含み、退職手当金は含めておりません。
- ・非正規雇用労働者の男女の賃金の差異の主な原因は、契約職員（定年後再雇用者）に男性の割合が高いこと、また、所定就業時間の短いパートタイム職員に女性の割合が高いことが考えられます。